

日本産業動物獣医学会 第2回農場管理認定獣医師認定試験の細目

1 試験の日時

令和8年1月17日（土曜日） 13時30分～14時30分

2 試験の場所

（1）東京会場 東京都港区南青山1-1-1新青山ビル西館23階

公益社団法人日本獣医師会 大会議室

（2）福岡会場 福岡県福岡市博多区博多駅中央街4-8 ユーコウビル 8階

TKP 博多駅筑紫口ビジネスセンター 801会議室

3 試験の種類等

（1）試験の種類

試験は、農場管理獣医師の共通事項に関する試験、乳牛、肉牛、豚の動物種別の専門事項に関する試験に分けて行う。

（2）試験の科目

共通問題に関する試験及び動物種別に関する試験のいずれも、獣医師・獣医療に関連する法令、農場管理認定獣医師研修プログラム（基本プログラムと認定プログラム）の内容、その他の農場管理認定獣医師に必要な獣医学に関する知識について出題する。

（3）試験の出題数

共通問題は20問、乳牛、肉牛、豚の動物種別問題は30問とし、合計で50問とする。

（4）試験の方法

共通問題に関する試験及び動物種別に関する試験のいずれも筆答による多肢選択方式（マークシート）による。

4 受験資格

受験者は、試験実施日時において、次の要件をすべて満たした者とする。

- ① 5年間以上の農場管理獣医師に係る業務経験を有していること。
- ② 農場管理認定獣医師研修プログラム（基本プログラム、認定プログラムとも）の受講を修了していること。
- ③ 公益社団法人日本獣医師会の会員組織である地方獣医師会の会員であること。
- ④ 獣医師法第8条第2項に規定する業務停止処分の期間中でないこと。
- ⑤ 有効な獣医師免許を保有していること。

5 受験手続

（1）受験申請書の提出

別記様式（Excell ファイル）により作成すること。ファイル名に受験者の氏名を記載すること。

(2) 受験申請書の受付期間及び提出方法

受験申請書の受付期間は、令和 7 年 11 月 4 日（火曜日）から令和 7 年 11 月 28 日（金曜日）までとする。

提出方法は、日本産業動物獣医学会事務局（E-Mail アドレス [fmv@j-vet.jp](mailto:fmv@j-vet.jp)）に E-Mail で送付すること。送付する際のメールの標題を「農場管理認定獣医師認定試験受験申請(氏名)」として、受験申請書（Excell ファイル）を添付したことを確認の上で送付すること。郵送、FAX での受験申請書の受付は行わない。

受験申請書の受付確認後に受験申請書の提出があったメールアドレスに返信する形で確認のお知らせが送付される。

(3) 受験票の交付

受験票は、令和 7 年 12 月 19 日（金曜日）までに受験申請書の提出があったメールアドレスに PDF データで送付する。受験資格を満たさない受験者に対しては、令和 7 年 12 月 19 日（金曜日）までに E-Mail でその結果を通知する。期日までに E-Mail の送信がなかった場合は、日本産業動物獣医学会事務局まで連絡すること。

(4) 写真（受験票用）

受験者は E-Mail で送付された受験票を普通紙に印刷し、出願前 6 か月以内に撮影した正面、無帽、無背景で、顔が鮮明に写っている縦 40 ミリメートル、横 30 ミリメートルの写真（裏面には氏名を記入すること。）1 枚を所定の位置に貼り付け、試験当日持参すること。

(5) 受験料

第 2 回農場管理認定獣医師認定試験の受験料は無料とする。なお、認定試験合格者が農場管理認定獣医師として登録申請する場合には、登録料として 10,000 円の納入が必要となる。

6 試験当日の注意事項

(1) 試験当日に所持するもの

- ① 受験票
- ② 筆記用具

H B の鉛筆（シャープペンシルは不可。）、プラスチック製消しゴム、鉛筆削り（小型のみ。卓上式、電動式は不可。）

- ③ 時計（時計機能のみのものに限る。携帯電話やスマートウォッチ、アラーム機能付きのものは使用できない。）
- ④ 顔写真付きの身分証明書（運転免許証、マイナンバーカード等の公的機関が発行したものに限る。）

(2) 試験当日の集合時間

受験者は試験開始前 30 分前の 13 時までに試験会場に集合すること。試験会場の開場時間は試験開始 1 時間前の 12 時 30 分とする。

集合時間に遅れた受験者は試験会場責任者の指示に従うこと。遅刻した受験者に対しては、日本産業動物獣医学会長が受験の可否について判断するが、試験開始後 20 分以内であって、受験に当たっての不正行為等がなかった場合に限り、所定の試験時間内で受験することができることとする。

## 7 受験上の注意

受験票に記載されている「受験者心得」を確認のうえ、次の事項を遵守すること。

### (1) 所持品の扱い

ア 受験票は必ず机の上に置くこと。

イ 受験票の他に試験時間中に机の上に置いてよいものは、「鉛筆」、「消しゴム」、「鉛筆削り」、「時計」のみとする。

ウ スマートフォンなどの携帯電話は電源を切り、裏返しの状態で机の上に置くこと。

エ 試験時間中にカバン等から物を取り出すことはできない。花粉症等の理由で、ハンカチ、ティッシュペーパー等を使用する必要がある場合は、あらかじめ試験監督者の許可を得て机の上に置くこと。ティッシュペーパーは袋や箱から中身を取り出すこと。

### (2) 発熱等の風邪症状や体調不良があるときは、受験を控えること。

### (3) 試験時間中の退席は原則として認めない。ただし、健康状態等の特別な事情、トイレ等のために止むを得ず一時退席する必要がある場合は、挙手の上、試験監督者の指示に従うこと。一時退席が認められた場合でも、試験時間の延長は認めらない。

### (4) その他の注意事項

ア 試験会場では、すべて試験監督者の指示に従うこと。

イ 施設内での喫煙ルールを厳守すること。

ウ 試験会場に持ち込む手荷物は各自の足元に置くことができる程度の大きさのものとする。スーツケースやボストンバッグなどの大きな荷物を試験室に持ち込むことは控えること。

エ 盗難には十分注意すること。盗難にあった場合、監督者、主催者、施設管理者等は一切の責任を負わない。

オ 試験時間中に不正行為や不正を疑う行為が確認された場合は、試験監督者は直ちに当該者の受験を停止させて事情を聴取することとする。本試験で不正行為が確認された受験者に対しては、日本産業動物獣医学会として厳正に対処することとし、本試験の受験資格の無効や期間を定め試験を受けさせないなどの処分を行うことができるものとする。

カ 試験当日の公共交通機関の大幅な遅延等により予定どおりの試験を実施することが困難と判断された場合には、試験の実施方法の変更等を登録された連絡先（E-Mail アドレス）に通知することとする。

## 8 合格者の発表

試験の合格者は、令和8年2月3日（火曜日）に公益社団法人日本獣医師会ホームページ (<https://jvma-vet.jp/>) に合格者の受験番号を掲示して発表する。併せて合否判定基準を合格発表時に公益社団法人日本獣医師会ホームページに掲載することとする。

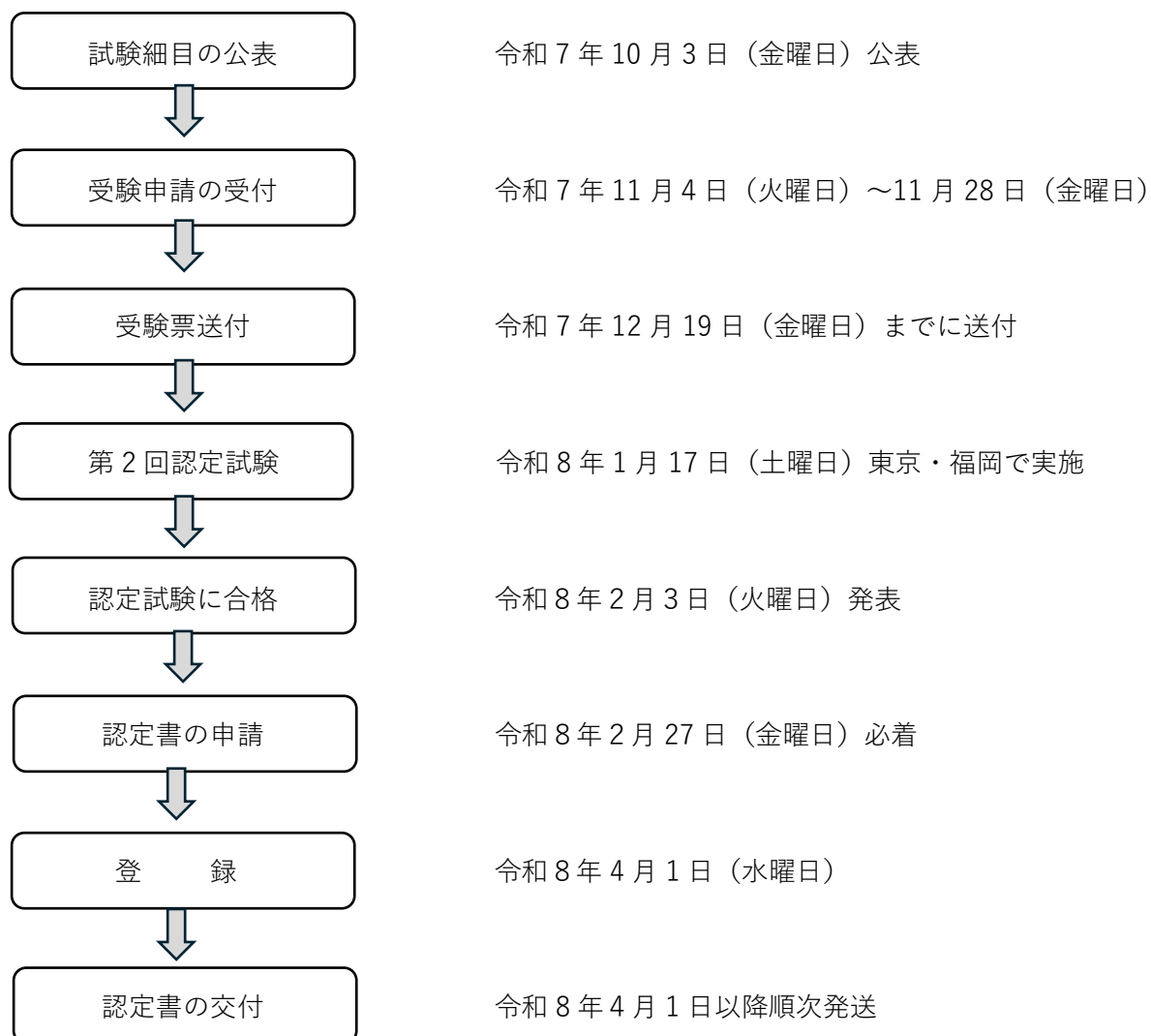
公表合格者には合格通知とともに農場管理認定獣医師の登録手続きに関する資料を送付する。

## 9 その他

やむを得ない事由が生じたときは、試験の場所若しくは期日を変更し、又は試験を中止することがある。その場合は、受験者にその旨を直ちに通知する。

(参考)

農場管理認定獣医師の認定試験受験申請から認定書交付までの流れ



【照会先】

〒107-0062 東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル西館23階  
日本産業動物獣医学会（公益社団法人日本獣医師会）事務局  
担当：吉田、遠藤、佐藤  
TEL：03-3475-1601 E-mail：[fmv@j-vet.jp](mailto:fmv@j-vet.jp)

## 第2回「農場管理認定獣医師認定試験」受験申請書

受験区分 ☐ 乳牛 ☐ 肉牛 ☐ 豚

試験場所 ☐ 東京 ☐ 福岡

### 申請者

氏名 \_\_\_\_\_  
 住所 \_\_\_\_\_  
 生年月日 \_\_\_\_\_  
 電話番号 \_\_\_\_\_  
 メールアドレス① \_\_\_\_\_  
 メールアドレス② \_\_\_\_\_  
 所属機関名称 \_\_\_\_\_  
 所属機関住所 \_\_\_\_\_  
 所属機関電話番号 \_\_\_\_\_  
 獣医師免許番号 \_\_\_\_\_  
 卒業大学 \_\_\_\_\_

### 受験資格確認

(勤務先1)  
 勤務期間 \_\_\_\_\_  
 勤務先農場等 \_\_\_\_\_  
 勤務先所在地 \_\_\_\_\_  
 勤務事实に係る証  
 明者氏名 \_\_\_\_\_  
 勤務事实証明者の  
 獣医師番号 \_\_\_\_\_

(勤務先2)  
 勤務期間 \_\_\_\_\_  
 勤務先農場等 \_\_\_\_\_  
 勤務先所在地 \_\_\_\_\_  
 勤務事实に係る証  
 明者氏名(獣医師) \_\_\_\_\_  
 勤務事实証明者の  
 獣医師番号 \_\_\_\_\_

合計勤務期間 \_\_\_\_\_

農場管理認定獣医師  
 研修プログラム受講日、  
 受講場所 \_\_\_\_\_

所属地方獣医師会 \_\_\_\_\_